

2022年4月14日

第25期生「在学中の教育に関する調査」結果



学校法人 日本赤十字学園
日本赤十字秋田短期大学

I. 調査概要

1.調査日：2022年3月9日

2.調査対象者：本学介護福祉学科2年次生12名 回収数（回収率）：12通（100.0%）

II. 調査結果

1. 調査対象者の属性

1) 性別

本調査に回答した2年次生（以下、「学生」）の性別は、女性9名（75.0%）、男性3名（25.0%）であった。

2) 本学へ進学してよかったか

「本学へ入学してよかったか」について、よかったと「思う」から「思わない」の4件で回答を求めた（図1）。

「よかったと思う」と回答した学生は9名（75.0%）、「少し思う」2名（16.7%）、「あまり思わない」1名（8.3%）であった。

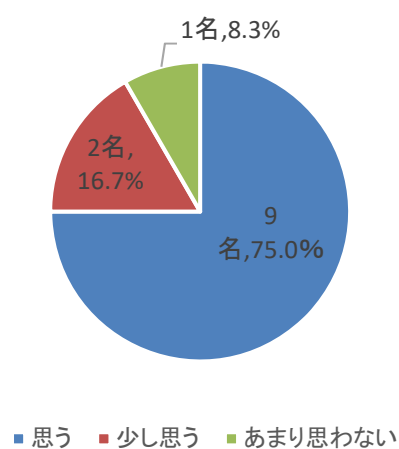


図1. 本学へ進学してよかったと思うか (N=12)

2. 授業への取り組みについて

授業への取り組みに関する項目について、「あてはまる」から「あてはまらない」までの4件で回答を求めた(図2)。

「あてはまる」の回答が最も多かったのは、「授業に遅刻しないようにする」、「授業で出された課題は期日まで提出する」(11名, 91.7%)、「演習授業では協力し合いながら取り組む」(10名, 83.3%)の順であった。

一方で、「図書館を利用し課題をまとめる」、「シラバスを活用し授業に臨んでいる」については「あまりあてはまらない」、「あてはまらない」と回答する学生がみられた。

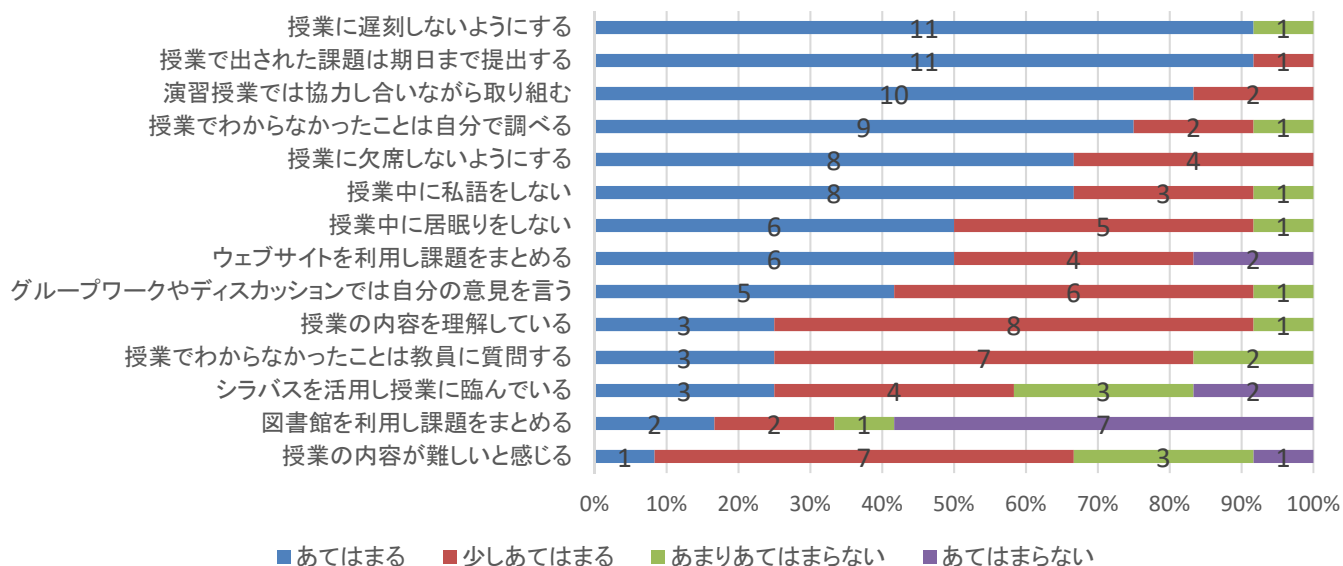


図2. 授業への取り組みについて (N=12)

3. 2年次の学びについて

2年次に履修した科目の理解について、4件で回答を求めた(図3)。

「介護実習」、「研究」、「基礎科目」、「赤十字・防災科目」、「介護」については、半数以上が修得・理解できていると「思う」と回答していた。

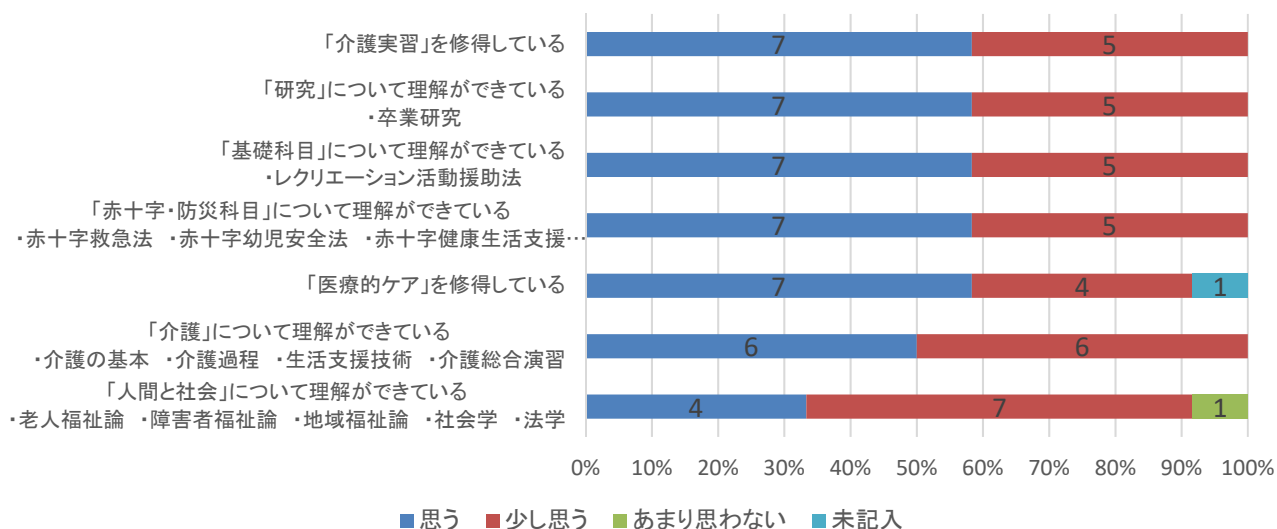


図3. 2年次に履修した科目の理解度 (N=12)

4. 事前・事後学習に取り組む時間

1日の事前・事後学習に取り組む時間について、回答を求めたところ、「30分以上1時間未満」、「1時間以上2時間未満」が4名（33.3%）と最も多かった（図4）。

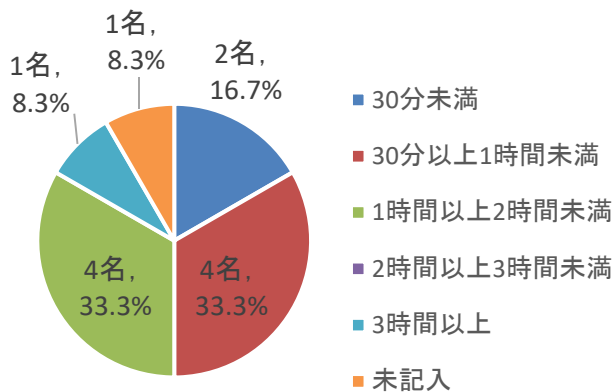


図4. 事前・事後学習に取り組む時間について (N=12)

5. 社会人基礎力

本学での2年間の学びを通して社会人基礎力の項目が身についているかどうかを「かなり身についた」から「身につかない」までの5件で回答を求めた（図5）。

「かなり身についた」の回答が多かったのは、「規律を守る力」（7名，58.3%）、「違いを受け入れる柔軟力」、「他者の意見を傾聴する力」（6名，50%）の順であった。

一方で、「自分の意見を発信する力」、「他者に働きかける力」については1名（8.3%）が「あまり身につかない」と回答していた。

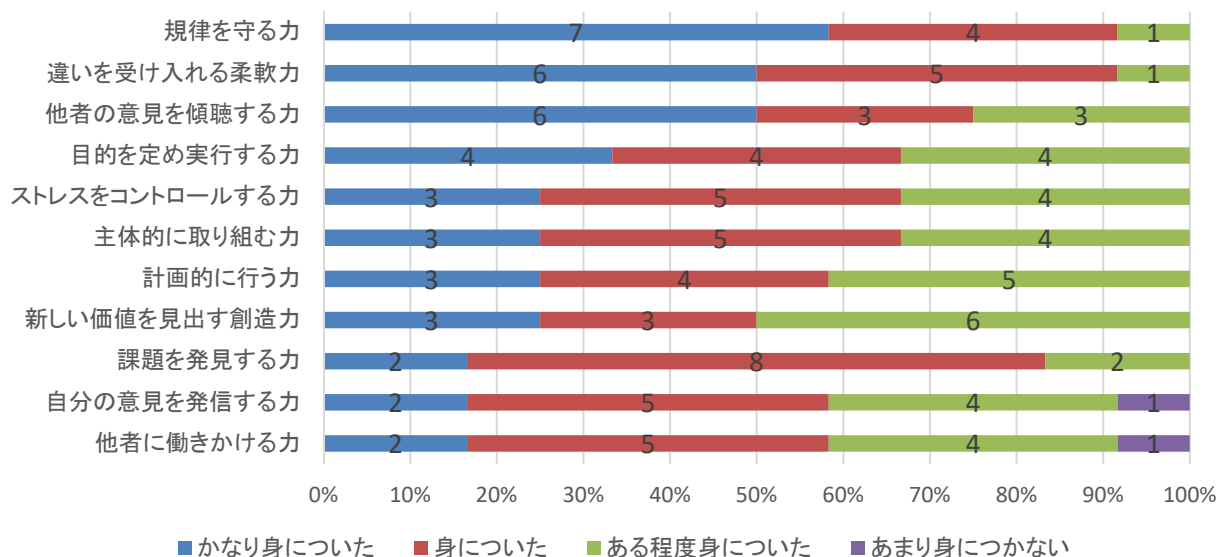


図5. 社会人基礎力について (N=12)

6. 現在の学習に対する到達度

現在の学習に対する到達度 7 項目について、「かなり身についた」から「身につかない」までの 5 件で回答を求めた（図 6）。

「かなり身についた」の回答が多かったのは、「介護を実践するための基本応力」（6 名，50%）であり、7 項目中 5 項目において「かなり身についた」あるいは「身についた」と回答した。

「多様な環境や状況に対応した介護を実践する能力」、「介護過程を展開する実践能力」については 1 名（8.3%）が「あまり身につかない」と回答した。

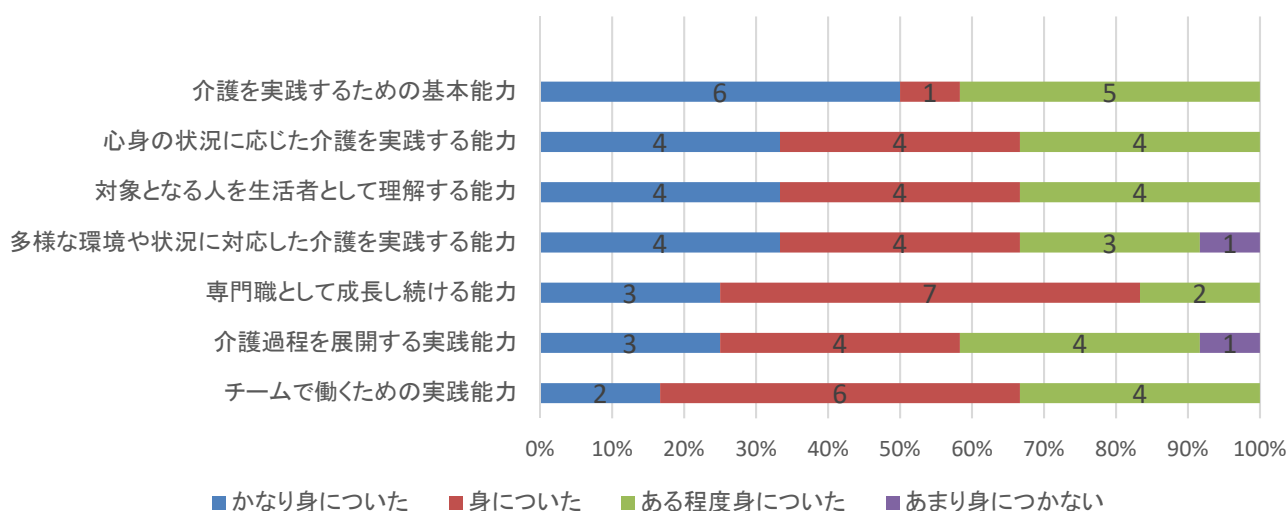


図 6. 現在の学習に対する到達度（N=12）

7. 課外活動について

サークル活動、ボランティア、楽友会等の課外活動への参加とその頻度について回答を求めた（図 7）。

「学友会活動」、「本学のサークル活動」には 1 名（8.3%）が「毎日参加」または「月に 1~2 回以上参加」と回答したが、4 項目において 8 割以上の学生が課外活動へ「参加していない」と回答した。

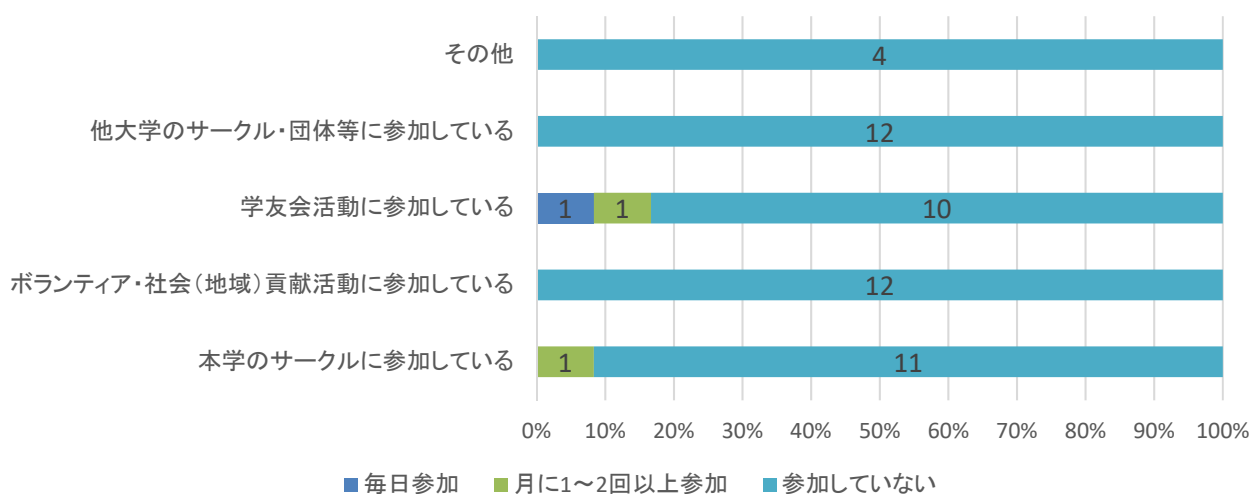


図 7. 課外活動の参加状況について（N=12）